

あなたの意見や感想を
聞かせてください

アンケートに答えて プレゼントに応募しよう

広報まいづるアンケート

1. 「広報まいづる」の内容の満足度は、次のうちどれですか？
①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満
2. 広報まいづる 5月号で興味・関心を持った記事は何ですか？
3. 京都丹後鉄道宮舞線開業から今年で100年となりました。あなたの電車にまつわる思い出を教えてください。

応募方法

「はがき（〒625-8555（住所不要）舞鶴市役所広報広聴課あて）」か「市ホームページ応募フォーム（右下コードからアクセス可）」で①アンケートの回答 ②住所 ③氏名（ふりがな）④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報紙や市政への意見などを記入し、5月24日（金）（必着）までに広報広聴課へ。

- ※応募は1人1回。当選者はアンケートの全てに回答があった人の中から抽選で決定。当選者にものみ通知します
- ※いただいた感想や意見は、匿名で広報紙に掲載することがあります



今月のプレゼント



～心がワクワクするティータイムを～ 自家製焼き菓子 詰め合わせ 10名

（店頭受け取り）

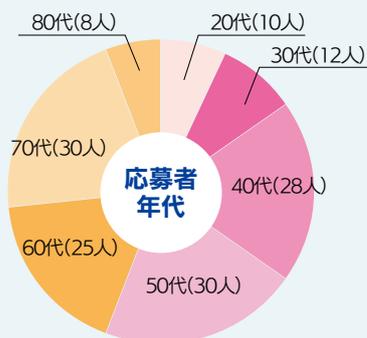
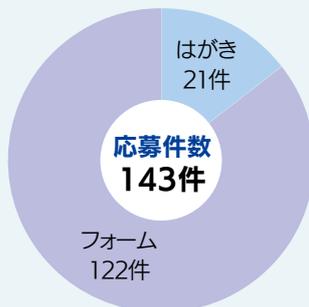
地域の人に愛されるお店を目指し、今年4月にオープンした oyatsuyu MUKU。今回は、その中から自家製焼き菓子の詰め合わせをプレゼント。猫をイメージしたフィナンシェをはじめ、素材にこだわった焼き菓子は、食べると口の中いっぱいに優しいおいしさが広がります。焼き菓子とともに心がワクワクするティータイムを、ぜひお楽しみください（中身は写真と異なる場合があります）。

【提供】oyatsuyu MUKU（公文名534）
詳しくはインスタグラムを確認を。右コードからアクセス可。



広報まいづる 4月号 読者から寄せられた声

4月9日時点



4月号の人気記事

- 1位…こんにちは!地域おこし協力隊です! (53票)
- 2位…できていますか?地震への備え (39票)
- 3位…暮らしの情報(16票)

地域おこし協力隊員・原田さんの活動の歩みと、新人隊員の藤田さんを紹介した記事が1位を獲得しました。市外から移住し、舞鶴のために活動する2人に「若者の新しい発想でチャレンジしてほしい」「舞鶴のためにいろんな取り組みをしてくれてうれしい」「地元住民とは違った目線で活動してもらい感謝」など、期待の込められたコメントが寄せられました。

2位の地震への備えを呼びかけた記事には「大変参考になった。もしものときに命を守るための行動を家族と話し合っておきたい」「気付かされるのがたくさんあった。いま一度、防災グッズを見直しておきたい」「能登半島地震で防災対策の必要性を感じていたが、どこから手を付ければよいか分からず困っていたので、参考になった」といったコメントがありました。

4月号広報アンケート

- 地域を活性化するには、どのような「地域おこし」が舞鶴で行われると良いでしょうか？

◇海産物や野菜など、舞鶴ならではの特産物をイベントなどを通じてアピールする◇高齢化が進み、地域の行事の担い手がなくなっている。自然の魅力を発信して、移住者を増やす◇企業誘致を進め、魅力ある職場をもっと増やせば、若者を呼び込めるのでは◇子どもから高齢者まで参加できるスポーツイベントを開催すれば盛り上がりそう◇商店街に空き店舗が目立って寂しいので、若い人が集まりそうなお店ができれば◇今ある観光名所をより訪れやすくする環境づくりが必要◇地域のつながりが薄くなっていると感じるので、老若男女が集える場があればうれしい といった意見が寄せられました。これからも舞鶴の活性化に向けて取り組んでいきます。《広報広聴課》